

生きがい活動

生涯学習の主人公は市民一人ひとりであり、その活動は、市民の自由な意思により、それぞれ適した手段や方法で行われるものです。「いつでも、どこでも、だれでも」学習機会が得られ、学ぶことのできる多様な選択肢の提供や生涯の各時期において、いつからでも学びはじめられるような学習機会の充実を図ります。

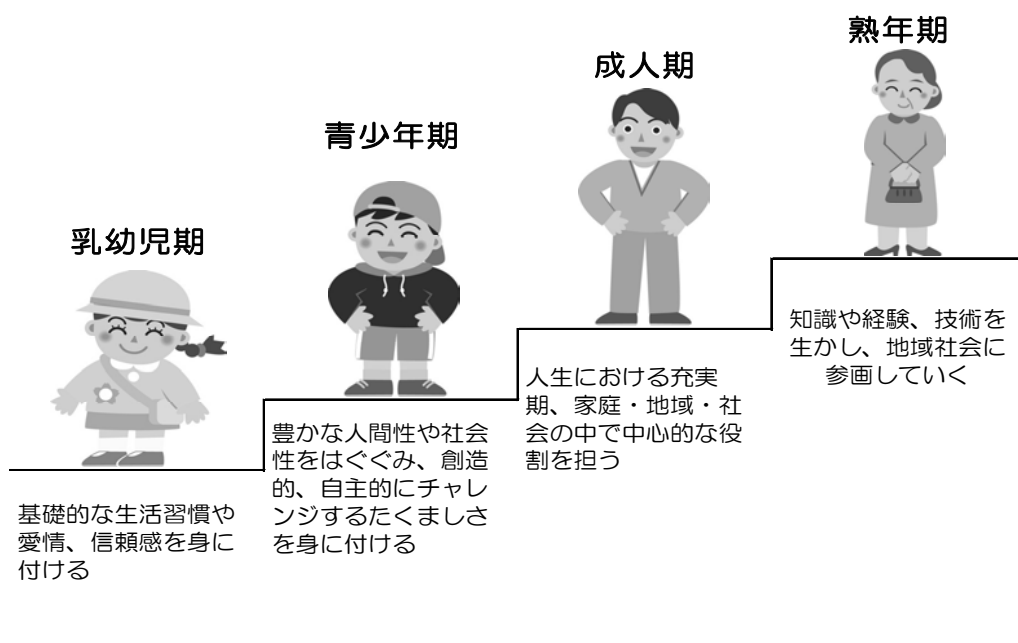


(1)人生の各過程に応じた生涯学習の推進

【現状と課題】

急激な少子・高齢化や高度情報化の社会の中で、市民一人ひとりが、生きがいに満ちた人生を送るためには、人生の各過程に応じた学習が大切になってきます。乳幼児期、青少年期、成人期、熟年期の各時期において適切な学習機会を設けることで、それぞれの時期での学習が相互に関連・発展し、社会の一員としての個人の資質、能力の向上を図ることができると考えられています。

このようなことから、各過程に応じた学びの場の提供や支援体制の充実を図ります。



■ 乳幼児期

“三つ子の魂100まで”と言われるように、基礎的な生活習慣や愛情、信頼感を身につける時期です。親と子、地域と子どもなどのふれあいに重点をおき、保護者向けに学習・交流の機会を提供し、家庭の教育力の向上を図ります。



親子ふれあい広場

【基本的方策】

①親子のふれあい・交流の場の創出

子育てネットワーク活動の推進

「親子ふれあいひろば」

入園前の子どもと保護者を対象に子育ての情報交換や相談、親子交流などの体験の場を提供します。

子育て支援センター事業の推進

地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、入園前の子どもと保護者を対象に育児不安等についての相談指導、子育ての情報交換、親子交流などの場を提供します。

児童館事業の推進

児童の健康の増進や情操を豊かにするため、児童館において、健全な遊びの場を提供します。

②読み聞かせ事業の推進

読み聞かせ事業の推進

「図書館等での読み聞かせの実施」

乳幼児のことばやこころを育むため、図書館や乳幼児健診会場で絵本の読み聞かせを行います。

③情報の提供

子育てに役立つ情報冊子の提供

「新城子育てガイドマップ」

乳幼児向けのあそび場、子育て相談機関や医療機関等の情報を分かりやすくまとめたガイドマップを発行します。

■青少年期

豊かな人間性や社会性をはぐくみ、何事にも創造的、自主的にチャレンジしていくたくましさを身につける時期です。人・社会・自然とかかわる直接的な体験を通じ、豊かな人間性や社会性を培う様々な体験活動の機会等を提供します。



土曜子ども教室

【基本的方策】

①体験活動の推進

家庭教育の推進

「土曜子ども教室」「自然観察会」等

親子で参加する料理・工作・自然観察会等の講座を開催し、親子のふれあいを通して家庭教育の推進を図ります。

各種体験学習教室の開催 「芸術鑑賞教室」「少年スポーツ教室」等
文化芸術・スポーツ・料理・科学実験等の体験教室を各種団体と連携し、開催します。

海外派遣事業の充実 「中学生海外派遣事業」
外国での生活体験を通して、文化、歴史、風土等全般にわたり相互理解を深めるとともに、国際感覚を養うため、中学生海外派遣の充実を図ります。

アクティブ事業の推進
児童・生徒の個性を伸ばし、表現力を高めるため、3つのアクティブ事業（英語コンベンション、数楽チャレンジ、聞いてください私の話）及び体験学習等を実施します。

小中学校における食育の推進
安全な食生活に対応し、地産地消の推進を図るとともに、食を通じての地域理解、食文化の継承、自然の恵みや勤労の大切さを体験する学習を推進します。

② 青少年の居場所づくりの推進

※¹放課後子どもプランの推進
地域社会の中で、放課後や週末等に子どもたちが安全で安心して、健やかに育まれるよう「※²放課後子ども教室」「※³放課後児童クラブ」の充実を図ります。

不登校対策の機能充実「あすなる教室」
スポーツや文化活動を通して心の居場所をつくる「あすなる教室」の充実を図ります。

③ 情報の提供

子ども向け情報誌の発行 「新城子どもセンター情報誌」
多くの子どもたちに様々な活動を体験してもらうため、子どもが参加できるイベントや講座等の情報を分かりやすくまとめた情報誌を発行するとともに市ホームページ上からも提供を行います。

■ 成人期

人生における充実期であり、家庭・地域・社会の中で中心的な役割を担う時期です。余暇の有効利用を図り、より参加しやすい学習機会と高度情報化、国際化など様々な現代的課題への対応に向けた幅広い学習機会を提供します。

【基本的方策】

①多様なニーズに対応した各種講座等の充実

大学教授や有識者による学習講座「市民大学講座」

近隣の大学と連携し、大学教授や専門分野の有識者を講師とした学習を通して、生活に役立つ知識や教養の向上を図ります。

開催日時等に配慮した講座の開催

勤労者や子育て中の市民が受講しやすいように、土・日曜日、休日や夜間の講座や託児付き講座など、受講者に配慮した講座を開催します。

②市民活動・ボランティア活動の推進

市民活動・ボランティア活動の推進

※⁴しんしろ市民活動サポートセンターやどすごいネット（東三河市民活動情報サイト）などによる情報提供や団体交流会・講座・相談を通して、将来に継続する市民活動やボランティア活動の促進を図ります。

■熟年期

これまで培ってきた知識や能力などを活かして、生きがいを開花させる人生の円熟期です。長寿化により自由時間が増大する中で、一人ひとりが生き生きと学び続けること、健康を保持することが大切です。また、高齢者が持っている知識や経験、技術を生かしながら、より積極的に地域社会に参画していくことが求められています。学習を通じて心の豊かさや生きがいを充足するとともに、地域社会の中でいきいきと活動できるように、学習機会や地域社会に参画できる場を提供します。



ゲートボール

【基本的方策】

①高齢者を対象とした健康講座の充実

介護予防の推進

介護予防事業に取り組むとともに、介護高齢課・地域包括支援センターを拠点として、介護が必要とならないよう介護予防健診、介護予防教室、各種相談等介護予防事業を推進していきます。

②高齢者クラブ活動の充実

老人クラブ活動の支援

高齢者大学、ボランティア活動、趣味・スポーツ等の老人クラブでの活動への支援を充実することにより、生きがいづくりを推進します。

③地域社会での活躍の場の創出

就業機会の提供

シルバー人材センターにおいて、新たな生きがい、知識、技能を学ぶ機会を設け、高齢者に就業の機会を提供します。

市民活動・ボランティア活動の推進

しんしろ市民活動サポートセンターやどすごいネット（東三河市民活動情報サイト）などによる情報提供や団体交流会・講座・相談を通して、将来に継続する市民活動やボランティア活動の促進を図ります。

■全世代

市民一人ひとりが社会の変化に柔軟に対応し、生涯を通して生きがいや心身ともにゆとりのある生活ができるように、性別、年齢に関係なく全世代を対象とした様々な学習の機会を提供する必要があります。

それぞれの世代の特徴にとらわれず、乳幼児期から熟年期までに共通した、その世代に経験しなければならない多くの学習や交流の場の提供に努めます。

【基本的方策】

①男女共同参画に関する学習の推進

男女共同参画意識の啓発 「各種講演会」

男女共同参画に対する理解を進め、男女がお互いの生き方や考え方を尊重し、能力を発揮できる社会を実現するため、各種講演会、講座を開催します。

女性の人材育成 「人材育成講座・出前講座」

男女共同参画社会を実現するため、地域のリーダーとして、活動の中心となる女性の人材育成の推進を図ります。

②現代的課題に対応する学習機会の充実

異文化理解の推進 「語学講座」「交流イベント」

異文化を理解するため講演会、語学講座を開催し、市民の異文化理解を促進します。

安全安心なまちづくりの推進 「新都市防災学習ホール」他

地域における自主的な防犯活動・交通安全活動への支援や防災意識向上のための防災学習ホールでの防災学習等を行い、地域ぐるみでの安全安心なまちづくりを推進します。

新城市食育推進計画の推進

新城市食育推進計画に基づき、家庭、学校、地域、企業、関係団体、行政が連携し、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。

③地域の絆を深める交流の場の充実

地域での異世代交流の推進

核家族化や都市化により失われつつある“地域の絆”を取り戻すために、地域に根ざした伝統文化・生活文化の異世代間での継承を推進します。

地域での活躍の場の創出

仕事や趣味、人生経験などで培った豊富な知識や優れた技術・技能などを持っている人材を学習指導者として地域で活かすことができるような場を提供します。

※1 放課後子どもプラン

地域社会の中で、放課後や週末等に子どもたちが安全で安心して、健やかに育まれるよう、文部科学省の「放課後子ども教室推進事業（放課後子ども教室）」と厚生労働省の「放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）」を一体的あるいは連携して実施するもの

※2 放課後子ども教室

すべての子どもを対象として、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、安全安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境を整備する。

※3 放課後児童クラブ

小学校に就学している概ね10歳未満の児童であって、その保護者が就労等により昼間家庭にいない子どもたちに、授業の終了後、小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。

※4 しんしろ市民活動サポートセンター

行政と市民活動団体やボランティア団体が対等の関係で協働し、より活発なまちづくりを目指す場として設置。はつらつセンター内にあり、市民活動団体情報やボランティア情報の収集・提供を行っている。

(2)子育て支援体制の充実

【現状と課題】

少子化、核家族化、地域社会の希薄化、ライフスタイルの多様化など、子どもや家族を取り巻く環境は大きく変化しています。とりわけ、女性の社会参画等による晩婚化、男女共に結婚しようとしなない人の増加、子育てに対する負担感（経済的、身体的、精神的）などによる少子化や子育てに対する問題は深刻化しています。このような状況の中、子どもが健やかに生まれ育つ環境を整えることは、社会全体で取り組むべき大きな課題となっています。

そこで、子育てを単に親の義務としてとらえるのではなく「地域社会の義務」と考え、子どもや子育て家庭を孤立させないよう、地域社会やボランティア、行政など地域ぐるみで子育てができるような環境づくりに取り組みます。

【基本的方策】

①子育て支援体制の充実

相談体制の充実

地域子育て支援センターや児童館、保健センターなどにおける子育てに関する相談体制の充実を図り、子育てに関する不安の解消に努めます。

※新城ファミリーサポートクラブへの支援

安心して仕事と育児を両立しながら働くことができる環境を整備するため、民間団体である新城ファミリーサポートクラブを支援します。

保育所機能の強化

延長保育、未満児保育、一時保育など、保護者が安心して働ける環境づくりのため保育サービスの充実を図ります。

子ども医療費の助成

子ども医療費の本人負担分を助成します。

こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）の実施

生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報の提供や育児に関する不安や悩みの相談を受け、必要に応じて適切なサービスに結びつけることにより、子どもの健やかな育成を図ります。

子育てに役立つ情報冊子の提供「子どもセンター情報誌の発行」

子ども向けのイベント、子育て関係施設等の情報を分かりやすくまとめた冊子の提供や市ホームページでの提供を行います。

②子育てに関する学習機会の充実

家庭教育に関する講座開設への支援

「家庭教育学級への助成」

幼・保育園、小中学校等が行う家庭教育講演会等に助成金を交付し、開設に向けた支援を行います。

育児に関する講座の開催

「ママとパパの教室」

出産を控えた夫婦を対象に「ママとパパの教室」を開催し、男性の育児参加を促進します。

育児に関する講座の開催

「かみかみ離乳食教室」

乳児とその保護者を対象に離乳食に関する不安の軽減や調理実習等を通し、スムーズに離乳食がすすむよう支援を行います。

③子育て支援団体の育成・支援

子育て支援団体のネットワーク化

「新城市子育て支援ネットワーク委員会」

子育てに関係する行政及び支援団体間の協力体制を整え、情報を共有し、連携を密にした支援団体活動を推進します。

子育てスタッフの育成

子育て経験者という身近な先輩スタッフを養成し、親が気軽に子育ての話や相談ができる体制づくりを推進します。

※ 新城ファミリーサポートクラブ

育児又は介護に関して「援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が会員登録し、急な残業などで保育施設まで子どもを迎えに行けない時や、冠婚葬祭などの行事や保護者の病気の時など、困った時に会員相互で助け合う民間組織。



子育て支援センター

(3)生涯スポーツ活動の推進

【現状と課題】

生涯学習は、生活に直結した知識や技術習得のための学習だけでなく、スポーツやレクリエーション等、多彩な活動を通して行われます。

市体育協会による春季・夏季市民体育大会などの開催を通して、市民の相互交流や相互啓発、団体間のネットワークづくりを進めながら、積極的にスポーツ・レクリエーション活動が行われています。

今後も引き続き、市体育協会やスポーツ関係団体と連携し、地域に密着したスポーツ活動の支援を通して、市民スポーツ人口の拡大、健康づくり、体力の向上を図ります。

また、市が行う各種スポーツ教室についても、市民ニーズを把握し、内容の充実を図り、参加者の拡大に努めます。

【基本的方策】

①市体育協会、登録団体等との連携によるスポーツ・レクリエーションの充実

各種スポーツ大会の開催 「市民体育大会」「新城マラソン大会」他
市民の健康増進と住民や団体間の親睦を深めるため各種スポーツ大会を開催します。

スポーツ教室の充実
各種スポーツ教室を開催し、健康づくり、体力の向上を図り、仲間づくりを推進します。

②スポーツ指導者・団体・自主グループの育成、支援

※¹総合型地域スポーツクラブの充実
市民が地域で気軽にスポーツに親しむ機会の提供とスポーツ活動を通して地域連帯意識の高揚や世代間交流を図るため、総合型地域スポーツクラブの充実を図ります。

指導技術の向上と普及の推進
体育指導委員を対象とした各種研修会・講習会への参加を積極的に推進し、指導技術の向上を図るとともに、地域での実技指導などの活動の広報・周知を通して、体育指導委員活動の普及を図ります。

スポーツリーダーバンク制度の検討
各種スポーツの指導者を登録したスポーツリーダーバンク制度の広報・周知を図り、地域での活動の場を広げます。

スポーツ少年団への支援

スポーツ少年団活動への助成を行い、団体活動を支援します。

③※² ニュースポーツの普及・推進

ニュースポーツの普及推進

身体にやさしい軽運動、だれでもできる各種ニュースポーツの普及を図り、健康づくり、仲間づくりを推進します。

※1 総合型地域スポーツクラブ

誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことを目的に、その地域の住民が主役となって、自ら運営・管理をするスポーツクラブです。いろいろな種目を様々な人たちが、その興味・関心や競技レベルを問わず、それぞれのスタイルで楽しむことができ、また、スポーツに限らず、社会・文化的な活動も視野に入れ、地域コミュニティの形成にもつながるクラブを理想としています。

※2 ニュースポーツ

技術やルールが比較的簡単で、子どもから高齢者まで年齢や体力に関係なく、だれでも・どこでも・いつでも気軽に楽しめることを目的として、新しく考案されたり、紹介されたりしたスポーツ。その数は、数百種類以上あるといわれている。（例：バウンドテニス、ペタンク、グラウンドゴルフ等）



新城マラソン大会

(4)生涯学習関連団体の育成・支援

【現状と課題】

市内には、全市的な活動をしている社会教育団体から地域で活動をしているグループ、サークルまで多種多様な団体があります。それぞれの団体が学習活動を推進するために、団体の情報収集に努め、広く市民に活動情報を提供し、学習希望者を受け入れることのできるよう、各団体の活性化を図ります。

また、団体同士が活動の情報交換や運営について学びあうことができるように、交流の場の提供に努めます。

【基本的方策】

①社会教育団体等の育成、支援

各種社会教育団体の育成・支援

P T A、子ども会等の社会教育団体や体育協会、文化協会等の活動状況の情報提供や事業の共同実施等を通して、育成・支援を図ります。

②自主活動団体等の育成と組織化の推進

ボランティア活動団体の育成・支援

読み聞かせボランティア活動への参加を啓発し、活動の場の提供等を通して、団体の育成・支援を図ります。

自主活動団体の育成・支援

各種講座の修了者や地域で活動しているグループ、サークルなどの相談に応じ、助言するとともに活動の場の提供に努め、団体の育成・支援を図ります。



読み聞かせボランティア

(5)生涯学習情報の収集・提供の充実

【現状と課題】

市民の学習活動を推進するためには、市民が活動を行いたいと思ったときに、どこで何が行われていて、どうすれば参加できるのかについて知ることができる体制を整える必要があります。また、高度情報化社会の進展により、パソコン、インターネットを活用した学習情報の収集・提供体制の整備も必要となります。

そのために、行政・民間・各種団体等の広範囲にわたる学習情報を体系的に収集する体制を整え、この情報を広報紙・市ホームページ・ケーブルテレビなどの媒体を有効に活用し、生涯学習情報の提供を図ります。



ケーブルテレビ撮影状況

【基本的方策】

①情報の収集・発信一元化システムの構築

広報紙、市ホームページによる情報提供

広報「ほのか」、市ホームページを活用し、分かりやすく、読みやすい学習情報の提供に努めます。

ケーブルテレビを活用した情報提供

ケーブルテレビの市情報番組を有効に活用し、最新の学習情報やイベントなどの情報を分かりやすく、より多くの市民に発信します。

生涯学習情報誌の発行

市民がいつでも情報が入手できるように、行政の学習情報だけでなく、各種団体、グループ等の情報まで網羅した情報誌を発行します。

情報の収集・発信システムの構築

市各部署及び関係機関で開設する学習情報や市民団体等などの情報を常時収集し、市民へ発信できるシステムの構築を検討します。

②生涯学習相談窓口体制の充実

生涯学習相談窓口の設置

市民の学習意欲が効率的な学習活動となるよう、各種学習情報、施設の情報など相談できる窓口の設置を検討します。